



高小だより

令和3(2021)年9月



「緊急事態宣言」発令の中、2学期が始まります。

令和3年8月27日、三重県に「緊急事態宣言」が発令されました。感染者もこれまでにない勢いで急激に増えています。本校でも、8月に入って、9名の陽性の判定が確認されています。(令和3年8月31日現在)このような感染拡大の局面を迎えたなかで、新学期が始まりました。

津市の小中学校におきましては、9月1日から10日までの間を健康管理徹底期間とし、子どもたちの健康状態の把握をていねいに行うとともに、子どもたち同士の接触リスクを低減させるため、午前中授業(給食後下校)とし、午後からは、タブレット端末等を活用した家庭学習を行うことになりました。自宅にインターネット環境がない場合、または、放課後児童クラブを利用している子どもたち等につきましては、通常時の午後の授業終了時刻まで学校でタブレット端末等を活用した学習を行うこととします。(午後の学習状況につきましては、別紙にて調査いたします。)

お家の方におかれましても、コロナの感染拡大の中の登校は、たいへんご心配なことだと思えます。本校で1学期に陽性が確認された児童は、校内での感染ではありませんでした。今後も、これまで以上に可能なかぎりの感染対策を徹底し、大切な子どもたちの安全と命を守ることを最優先としながら、学校活動を行ってまいります。

今回の対応等につきましては、様々なご意見があると思いますが、すべての子どもたちの居場所を確保ながら、命と健康を守り、教育活動を実施していきますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

☆☆

現在のところ、考えている本校の感染対策をお知らせします。

- 朝の検温につきましては、昇降口に入るまでに一人一人の検温を行ってから、校舎に入ります。
- 子どもたち同士の接触リスクを低減して、感染拡大を防止するため、学級単位の学習活動を行います。学級間交流学習などはタブレット端末を利用したオンラインで行いたいと考えています。
- 教室の中にある児童机、テレビモニター等必要最低限のものだけを残して、子どもたちの席の間隔を少しでもとれるようにしていきます。
- ペア学習、グループ学習、音楽の合唱やリコーダー等の管楽器の演奏、理科の実験、体育の児童が密集したり、接触したりする活動等は、宣言が解除されるまで行いません。
- 最も感染リスクが高いのは、給食です。食事前の手洗いを徹底するとともに、

